



東公民館だより

令和5年3月号

令和5年3月17日発行

みどり市東公民館

TEL 97-2721

FAX 97-2424



東公民館主催教室開催しました。

○2/28「手作り石けん教室」1回目を開催しました。

※3/7は、3/28に変更して開催します。



出来上がった作品



次回の作成予定作品

手作り石けん教室開催しました。粘土のようなせっけんで花を作り、リボンやドライフラワーで飾りつけしました。ソープカービングとは違う、かわいい作品の出来上がりです。

○令和4年度「寿大学」終了しました。



令和4年度の寿大学について前半は、講話が中心でしたが、後半は、フォトフレームづくりや寄せ植え、健康講話、フルーツとピアノのコンサートといろいろ取り混ぜて開催しました。令和5年度の開催内容について皆様のご意見・ご要望をお待ちしています。



童謡の父 石原和三郎没後 100年記念事業について

童謡「うさぎとかめ」「金太郎」などの作詞者で、みどり市東町出身の石原和三郎の遺徳を偲び開催した「石原和三郎賞 作詞コンクール」は、多くの応募作品から、入賞作品を選定し、みどり広報12月号で、入賞者の発表をしました。

現在、表彰式・新作発表会を4月29日に開催することになりました。

当日は記念コンサートやイベント等も計画しています。ぜひ、会場に足をお運び下さい。

※石原和三郎の書簡や絵画など、関係資料を探しています。ご自宅に眠っている資料がある方で、資料の貸し出しや提供が可能な方は、東公民館（0277-97-2721）までご連絡下さい。

※イベント等は、新型コロナウイルス感染拡大の状況により、変更となる場合があります。



東町人口【2023.2月末】				
男	女	合計	増減(前月比)	世帯数
787	895	1,682	△8	852



みどモス

紙上講座 「九十年前の東」

〜岩澤正作氏の著より〜



講師 藤井 実さん (東町花輪)

八沢から前方の東宮神社の段丘部の下を回り込むと東宮橋。橋の下方百餘メートルの所から上方三百メートルの間を東宮橋の奇峽と仮に名づけ、沢入名勝として著名な「小田巻の淵」がある。

東宮橋を渡り、振り返って東宮神社の右方を望むと、板倉川の注ぐ所から百餘メートルにわたって水しぶきをあげ小さな滝が続いている。趣きのある景色である。

東宮橋を渡り、渡良瀬川の上流へ向かって進むこと一キロあまりで沢入駅前に出られる。

街道の本道を進み板倉橋を渡り、対岸を見ると杉林の中に立方形の一花崗岩塊がある。これが沢入塔の第一台石と伝えられている。

間もなく左に字押手(おしで)に向かう道があり、右方対岸には足尾鐵道のトンネルを望みながら進むと、字落居(おてい)の部落に入る。

左上の段丘の平地は松島氏の館址と伝える。部落の端れ左方崖下の墓地にある古塔は松島家祖先の墓碑と云われている。

落居から坂を上り沢入宿に入ると、左に小松屋旅館がある。小松屋の背後に小學校及び大澤寺がある。宿の端れから右折し坂道を下ると、右に沢入橋がかかり、橋を渡り百餘メートルで足尾線沢入駅に着く。駅前には、沢入郵便局がある。

渡良瀬川の右岸に沿って県道(※現在の国道)を進むと、対岸の神戸沢に白木鳥居が見える。そこは、山神祠を祀りし石棒を神体としている。

この付近一帯には小規模ではあるが、縄文時代中期の石器を含む遺跡(神戸谷戸遺跡)である。

字名越の部落を過ぎ、尚数百メートル進むと字春場見に着く河床中一大洪涵地があつて、其中に著名な坂東太郎夫婦岩がある。なお進むと字芹澤及び楡沢等の部落があつて、共に僅かな縄文時代と思われる石器を含む遺跡がある。(※名越・春場見・芹ノ沢・楡沢遺跡)

あずま文芸

俳句

鴨数羽 戻りて夕日 橋の下

最強の寒波を一人 耐えにけり

耳寒や 詫びて摩擦の松の内

短歌

強盗犯 仕組みあばきし警察に

財なき我も安堵と感謝

朝靄にけむる山肌色も増し

年の終わりの近づくを知る

散歩道 空屋の庭にすすき揺れ

根本の菊の紫に咲く



金子照子

今泉紀美代

千葉正篤

影沢美代子

米田展彗

高瀬安代

高瀬安代

今年度は、6回にわたり、90年前の東町の様子を岩澤正作氏(みどり市にゆかりのある、明治-昭和時代前期の考古学者)の著書を通してお伝えしています。

♪3月26日に童謡ふるさと館で、春の音楽まつりを開催します。いろいろな音楽家の演奏が楽しめる楽しい会になる予定です。ぜひ、会場に足をお運びください。詳しくは、広報みどり3月号とみどり市HPをご覧ください。

最近、とても暖かい日が続いています。色とりどりの花が咲き始め、各地で桜の開花宣言が出始めました。梅やはなももも咲き始め、花桃街道や神戸駅など、町内あちこちでお花見シーズン始まってきました。ただし、花粉症のシーズンでもあります。天気予防の花粉情報では、地図が真っ赤に染まっている日が続きます。見ただけで、くしゃみが出そうですが、花粉に負けず、お花見とイベントをお楽しみください。🌸